

平成29年度 鹿児島高等特別支援学校の進路指導について

平成29年5月2日
進路指導・職場開拓係

進路指導全体構造

基本的な考え方

本校は、生徒の社会自立を目指した教育を行い、生徒が自分で考え行動できる力、そして、自分で自分の進路を選択する力を身に付けることを基本とする。

キャッチフレーズ

Have a challenge spirit! ~夢を確かな喜びに~

指導目標

生徒一人一人が社会自立に向けて、働くために必要な力を身に付けるとともに自分の進路について考え、主体的に選択し、決定できる力を養う。

1年	働くことの意義を理解し、働くために必要な力を身に付けることができるようにする。
2年	社会参加についての意識を高め、働くために必要な力の向上に努めることができるようにする。
3年	より高度な実践力を身に付けるとともに、自分の進路について考え、選択できるようにする。

教育活動全体

各教科等及び教育課程外の時間全てにおいて、キャリア教育の充実に結び付ける。(チャレンジノートの活用、進路ガイダンス、進路情報の提供、進路相談の実施)
※1 日常的な取組で気をつけてほしいこと

作業学習

職業生活や家庭生活に必要な基礎的・基本的な知識・技能を習得し、勤労を重んずる実践的な態度を養い、進んで社会生活に参加する能力を培う。
※2 作業学習の心得

産業現場等における実習

学校で培ってきた力(働くために必要な力)を現場で実践し、働くことの意義を学ぶとともに、職場での人間関係づくりや健康的な生活習慣を確立すること、決まりを守ることの大切さを学ぶ。また、実習を通して、自分の進路を選び、決定できる力を養う。
※3 企業が求める人材

生徒全員の卒業後の就労をめざす
(進路選択)

アフターケア

<参考>

※1 日常的な取組で気をつけてほしいこと

- 私たち高特支生は
- 気持ちのよいあいさつをします。
 - 気持ちのよい返事をします。
 - 時間を守ります。
 - 場に応じた言葉遣いをします。
 - 身だしなみに気をつけます。
 - 教室やトイレなどをきれいに使い、きれいに掃除します。

※2 作業学習の心得

- 作業学習の心得
- 気持ちのよいあいさつ・返事・身だしなみ
 - 時間厳守
 - 集中力・協力・責任感
 - 機敏な行動
 - 感謝の気持ちで後片付け
- Have a challenge spirit!

※3 企業が求める人材

- 1 挨拶や返事がきちんとできる人
「おはようございます」「お願いします」
「はい わかりました」「教えてください」
「ありがとうございます」「すみません」
「しつれいします」「しつれいしました」
- 2 素直な人
- 3 我慢ができる人
- 4 健康管理ができる人
- 5 清潔さを保てる人
- 6 自分で身の回りのことができる人
- 7 金銭管理ができる人
- 8 規則や約束をいつも守れる人
- 9 チームワークを大切にできる人
- 10 報告・連絡・相談・確認がきちんとできる人
- 11 時間管理ができる人
- 12 仕事を一生懸命できる人
- 13 仕事を継続してできる人
- 14 自分で考えて自分で行動できる人

進路指導の取組

1 作業学習

「本校における作業学習の進め方」参照

2 産業現場等における実習

地域の企業、商店や福祉施設などの協力を得て、将来の職業生活に必要な力を身に付けるための実習を行います。学校では経験できない様々な体験を積むことにより、生徒は大きく成長し自信を付けることができます。

(1) 目標

ア 学校で培ってきた力（働くために必要な力）を現場で実践し、働くことの意義を学ぶとともに、職場での人間関係づくりや健康的な生活習慣を確立すること、決まりを守ることの大切さを学ぶ。

1年	校内実習 2週間	校外実習 2週間	
2年	校外実習 3週間	校外実習 3週間	
3年	校外実習 4週間	校外実習 2週間	校外実習 2週間

イ 自分の進路を選び、決定できる力を養う。

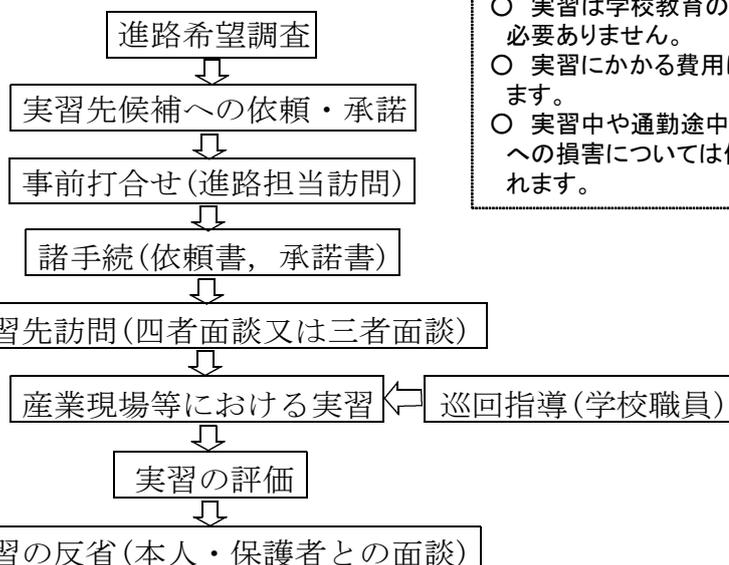
学年ごとの実施期間

(2) 各学年の目標

1年	働くことの意義を理解し、学校で身に付けてきた力を発揮するとともに、自分のよさや課題を把握する。
2年	社会参加についての意識を高め、これまでに習得した知識、技能、態度の総合的な活用に努めるとともに、自分の適性や進路について具体的に考える。
3年	より高度な実践力を求められることを自覚するとともに、自分の能力や適性を踏まえて卒業後の進路に結び付ける。

(3) 実習の進め方

【事前準備】



- 実習は学校教育の一環なので報酬は必要ありません。
- 実習にかかる費用は実習生が負担します。
- 実習中や通勤途中でのけがや事業所への損害については保険制度が適用されます。

【実習中】

【事後評価】

(4) カンファレンスの実施

実習期間中は、実習先でのカンファレンス（反省会）実施の協力をお願いする。実施可能な事業所において、「中間カンファレンス」と「最終カンファレンス」を設定し、生徒がレポート作成、日程の確認、学校への連絡、当日の進行を行う。

カンファレンスを実施することにより、生徒が主体的で積極的な取組をする機会とするとともに、自分の取組を振り返り、課題に気付き、スキルアップできるようにすることをねらいとする。

3 デュアルシステムについて

事業所に「学びながら働き、働きながら学ぶ」デュアルシステムによる実習への協力をお願いします。2年次の作業学習の授業の中で指導者とともに事業所に出向き、短いスパンで実践・反省・改善を繰り返す。

- ねらい)① 学校での指導内容を検証し、見直す
② 事業所での支援について相互に検討する
③ 生徒自身が働く生活をイメージし、働きたい気持ちを高める

4 職業能力の向上について

(1) アビリンピックへの参加

鹿児島高齢・障害者雇用支援センター主催の「鹿児島県障害者技能競技大会（アビリンピック鹿児島県大会）」への参加を推進する。

「ビルクリーニング」、「喫茶サービス」など10種目が実施される。

- ねらい)① 作業学習で習得した技能を競い合うことにより、職業能力の向上を図る
② 大会参加に向けた練習を通して、競技種目への適性を高め、日々の学習に意欲をもって取り組むことができるようにする

(2) 各種資格検定

各学期当初に各種資格検定希望調査を実施し、対象生徒は放課後や長期休業中の学習会に取り組み、検定試験を受ける。

平成28年度は、「ビジネス文書実務検定試験」、「珠算・電卓実検定」、「日本漢字能力検定」、「食物調理技術検定」等を受検した。

- ねらい)① 日々の学習に意欲をもって取り組むことにより、働くことに対する意識を高める
② 目標に向かって努力する態度を身に付ける

(3) 介護職員初任者研修

厚生労働省指定の養成機関が本校の施設で長期休業中及び週休日に行う出張講座の受講生を募集する。

介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級）の資格取得を目指し、介護の知識を深めることによって、スキルアップのために努力する態度を養うとともに、働くことに対する意識を高めることをねらいとする。

(4) 校内技能検定、特別支援学校技能検定

各作業学習班で技能検定内容を設定し、マニュアル及び評価表を作成し実施する。

検定に向けた取組を通して、技能や課題解決能力の向上を図るとともに、自己理解につなげることをねらいとする。県の特別支援学校技能検定（清掃部門、喫茶部門）の受検も推進する。

5 関係機関との連携について

労働局、職業安定所、障害者職業センター、高齢・障害者雇用支援センター、障害者就業・生活支援センター等と連携を密にしながら、職場開拓及び情報交換等を行う。生徒の職場見学、PTA研修視察、職員による職場見学、職員による実習事前就労体験、進路ガイダンス、企業のための学校見学会等、外部機関及び事業所の協力を得ながら積極的な取組をすることにより、職業教育の充実を図る。

6 保護者との連携について

「個別の教育支援計画」・「個別の指導計画」の作成と活用、進路相談や進路だより、PTA活動等への参加による情報提供を通して、保護者との連携を図る。

年間計画

学期	月	1年	2年	3年	関係機関
前期	4				
	5	マナー講座	マナー講座	マナー講座	企業が求める人材を育成するための学校見学会
	6	職場見学 校内実習（2週間） 進路希望調査	四者面談 産業現場等における 実習（3週間）	三者面談 産業現場等における 実習（4週間）	就労支援セミナー （労働局主催）
	7				
	8	進路相談期間	進路相談期間	進路相談期間 職業相談（求職登録）	職員による ・ 職場見学 ・ 職場開拓 ・ 実習事前体験
	9	マナー講座 実習保護者説明会	マナー講座 実習保護者説明会	マナー講座 三者面談 実習保護者説明会	障害者就職面接会 （ハローワーク主催）
後期	10	四者面談	四者面談	産業現場等における 実習（2週間）	高校生のための 就職面接会 （ハローワーク主催）
	11	産業現場等における 実習（2週間）	産業現場等における 実習（3週間）	産業現場等における 実習（2週間）	
	12				企業のための 学校見学会
	1	進路希望調査	進路希望調査		
	2	進路ガイダンス	進路ガイダンス	進路ガイダンス ビジネスマナー講座 作業学習報告会 障害者就業・生活支援センター登録	職場実習のための 面接会 （ハローワーク主催）
	3	進路相談期間	進路相談期間	移行支援会議	
備考		資格検定に向けての 学習会	資格検定に向けての 学習会	資格検定に向けての 学習会	